

製品安全データシート**会社情報**

会社名 : 株式会社丸山製作所
問合せ先
会社名 : マルヤマエクセル株式会社
部署名 : 防災事業部 防災企画課
電話 : 03-5600-9821
FAX : 03-5600-9818

1. 製品

製品名 : 強化液消火薬剤(NR)
型式番号 : 薬第 6~1 号

2. 危険有害性の要約

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外
皮膚腐食性・刺激性 : 区分1A-1C
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分1
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) : 区分3

記載がないものは、分類できないか、分類対象外。

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷、呼吸器への刺激のおそれ。
注意書き : 【安全対策】 必要に応じて個人用保護具を使用すること。取扱い後は良く手を洗うこと。
【救急措置】 「4. 応急措置」を参照
【保管】 「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照
【廃棄】 「13. 廃棄上の注意」を参照

3. 組成及び製品情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分名	含有量(%)	化審法番号	安衛法	CAS 番号
水	61	-	-	7732-18-5
炭酸カリウム	37	(1)-153	公表	584-08-7
リン酸二水素カリウム	1.5	(1)-452	公表	7778-77-0
染料	微量	あり	公表	あり

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を大量の水で十分に洗い流す。
- 目に入った場合 : 直ちに清浄な大量の水で 15 分以上洗い流し、必要に応じて眼科医の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄し、コップ 1-2 杯の水又は牛乳を飲ませる。直ちに医師の処置を受ける。無理に吐かせてはならない。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : この製品自体は不燃性である。
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 特定の消火方法 : 不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりしないようにする。一般的に風上から作業を行い、作業の際には適切な保護具(眼鏡、マスク)を着用する。風下への人の退避は避ける。
- 環境に対する注意事項 : 河川、海洋、湖沼等に流さない。
- 回収、中和 : 少量の場合は、ウエスなどで拭き取る。漏洩した場合は、水で十分に洗い流す。大量の場合は、スコップ等を用いて空容器に回収し、けいそう土等に吸着させて、空容器に回収する。漏洩した場合は、水で十分に洗い流す。
- (廃棄などの封じ込め浄化の方法・機材)

7. 取扱い及び保管上の措置

取扱い

技術的対策 : 皮膚に付れたり, 蒸気を吸入したりしないように適切な保護具を着用する.

注意事項 : 作業場の換気を十分に行う.

保管

適切な保管条件 : 容器は密栓して冷暗所に保管する.

安全な容器包装材料 : 製品容器, 該当する消火器

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 屋内での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設けることが望ましい. 取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する.

管理濃度 : 設定されていない.

許容濃度 : 設定されていない.

保護具

呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防毒マスクを着用する.

手の保護具 : 不浸透性保護手袋(ネオプレン製)ニトリルゴム及び塩ビ製の保護手袋

目の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣(長袖作業衣)・保護長靴, 保護衣等

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 黄色透明液体

臭い : なし

pH : 11.9

凝固点 : -26°C

沸点 : データなし

引火点 : 引火点なし

引火又は爆発限界 : 上限; データなし, 下限; データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

密度 : $1.392\text{g}/\text{cm}^3$

溶解度 : 水; 自由に混合, 有機溶媒; エタノールに可溶

自然発火温度 : 自然発火しない

分解温度 : データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常条件で安定である.
反応性	: 酸性物質と接触すると中和反応を起こし, 二酸化炭素やその他のガスを発生する可能性がある.
避けるべき条件	: 日光, 熱
混触危険物質	: 酸
危険有害な分解生成物	: 二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	: 区分外
皮膚腐食性・刺激性	: 重篤な皮膚の薬傷(区分 1A-1C)
目に対する重篤な損傷・刺激性	: 重篤な眼の損傷(区分1)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない
発ガン性	: データ不足のため分類できない
生殖毒性	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露	: 呼吸器への刺激のおそれ(区分3)
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露	: データ不足のため分類できない
吸引性呼吸器有害性	: データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚	: データなし
甲殻類	: データなし
藻類	: データなし
残留性／分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 20Lポリ缶に入れ, 日本消火器工業会が定める特定窓口へ引き渡すか, 大量の水で希釈して, pH を中性に調整した後, 下水に流す. 中和時に二酸化炭素を発生するので注意する. または都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する.
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合は, 内容物を完全に除去した後に処分する.

14. 輸送上の注意

国内規制	: 非該当
国際規制	: 非該当
輸送時の特定の安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損, 漏れがないことを確認する. 転倒・落下・損傷のないように積み込み, 荷崩れの防止を確実に行う.

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR 法)	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
水質汚濁防止法	: 施行令第三条:リン含有量, 排出濃度により水素イオン濃度の規制を受ける.

16. その他の情報

引用文献	: JIS Z 7250:2005 化学物質等安全データシート(MSDS)／日本規格協会 国際化学物質安全性カード(ICSC)-日本語版-／国立医薬品食品衛生研究所 化学品安全管理データブック／化学工業日報社 化学物質等法規制便覧／化学工業日報社 GHS 分類結果データベース／製品評価技術基盤機構ホームページ 弊社入手の製品安全データシート及び入手資料
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

* 本製品安全データシートは, 各種の文献などに基づいて作成しておりますが, 必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので, 取扱いには十分注意して下さい. なお, 注意事項は通常取扱いを対象としたものであり, 特殊な取扱いをする場合には, その用途・用法に適した安全対策を施してください. また, 含有量, 物理／化学的性質, 危険有害性などの記載内容は, 情報提供であり, いかなる保証をなすものではありません.